

Kaneko Yukio

# 金子 幸生

NIKKEN ホールディングス  
社長



九州・沖縄を担うトップ群像

## MEMO

- 1968年4月16日生まれ
  - 福岡市出身
  - 西南学院大学法学部卒
- 92年福岡地所に入社。95年に日建建設に転進。2003年社長に就任した。22年10月持ち株会社体制に移行、NIKKENホールディングス社長を兼務。福岡市建設業協会会長、九州住宅産業協会副理事長などを務める。23年7月「NIKKEN・HD杯ゴルフトーナメント」を開催した。

## 「協力会社との信頼関係強化を図る」



2022年10月にホールディングス体制に移行、23年4月の本格始動までに傘下の日建建設および三京の業務範囲、資産内容を精査・整理した。その結果、それぞれの役割が明確化されたのに加え、財務体質が強化されたことから、公共工事の入札時に必須となる経営事項審査の評点を上げることができた。経審の評価は公共工事入札時だけではなく、民間工事においても施主が発注先選定のために参照するケースがある。ホールディングス化が、財務体質と受注力の強化につながっている。

福岡における建設関連の受注環境は、ここ7～8年ほど続いた好況期を経て、潮目が変わってきていると見ている。足元では人手不足や資材高で建設コストは上昇しており、今後も上昇圧力は続く中では発注する側も受注する側も慎重にならざるを得ない。24年からは本格的に働き方改革に取り組むことになっている。

当グループは、これまで培ってきた提案力と技術力で生かし、協力会社との信頼関係を維持しながら、さまざまな建築物を施工することで地域社会の発展に寄与していく。